

苦難のコースを開く

江名鐵道今秋運轉

第二工區の起工式を挙行

江名鐵道第三工區では工事再開起工式を十二月一日午前十時より江名町安龍にて臨港鐵道柴崎保線課長等臨席のもとに舉行された。

前半は山組の請負作業地盤で、客年十二月以降一時作業を中止してい

たが、金融、資材面の解

決により再開の運びとな

ったものである。

なお同鐵道全般の進捗状況は現在土工工事の七〇%

が終了、機部は大半

の隧道捲立工事が残さ

れている。然しこれも道

床工事、停車場建築等と併行して今夏八月末までに終了。九月初旬試運轉を行ない、今秋のサンマ漁期には完全運行の予定である。

紛争調停

川端河川の架橋工事及

中之作二ヶ所(一四〇米)

小名浜二ヶ所(三七〇米)

の隧道捲立工事が残さ

れている。然しこれも道

床工事、停車場建築等と

併行して今夏八月末までに終了。九月初旬試運轉を行ない、今秋のサンマ漁期には完全運行の予定である。

川端河川の架橋工事及

中之作二ヶ所(一四〇米)